

図1 位置図

(2 事業概要①所在地)

東淀川区菅原3丁目～東淡路1丁目

凡 例

- 当該路線
- 事業中区間
- 完成区間
- 未整備区間
- 未拡幅区間

対象事業 位置図



新庄長柄線

$L=540m$
 $W= 23\sim40m$

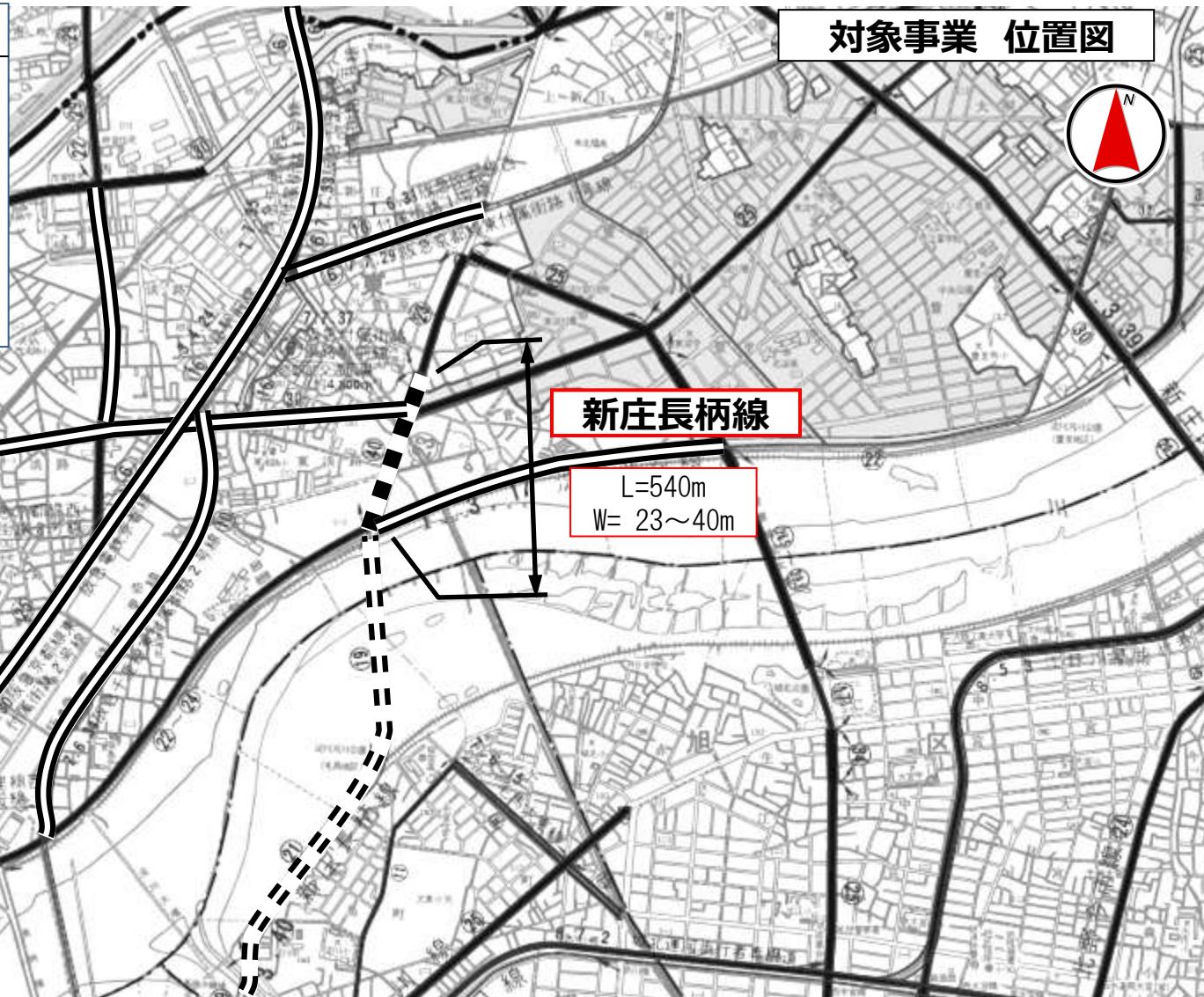


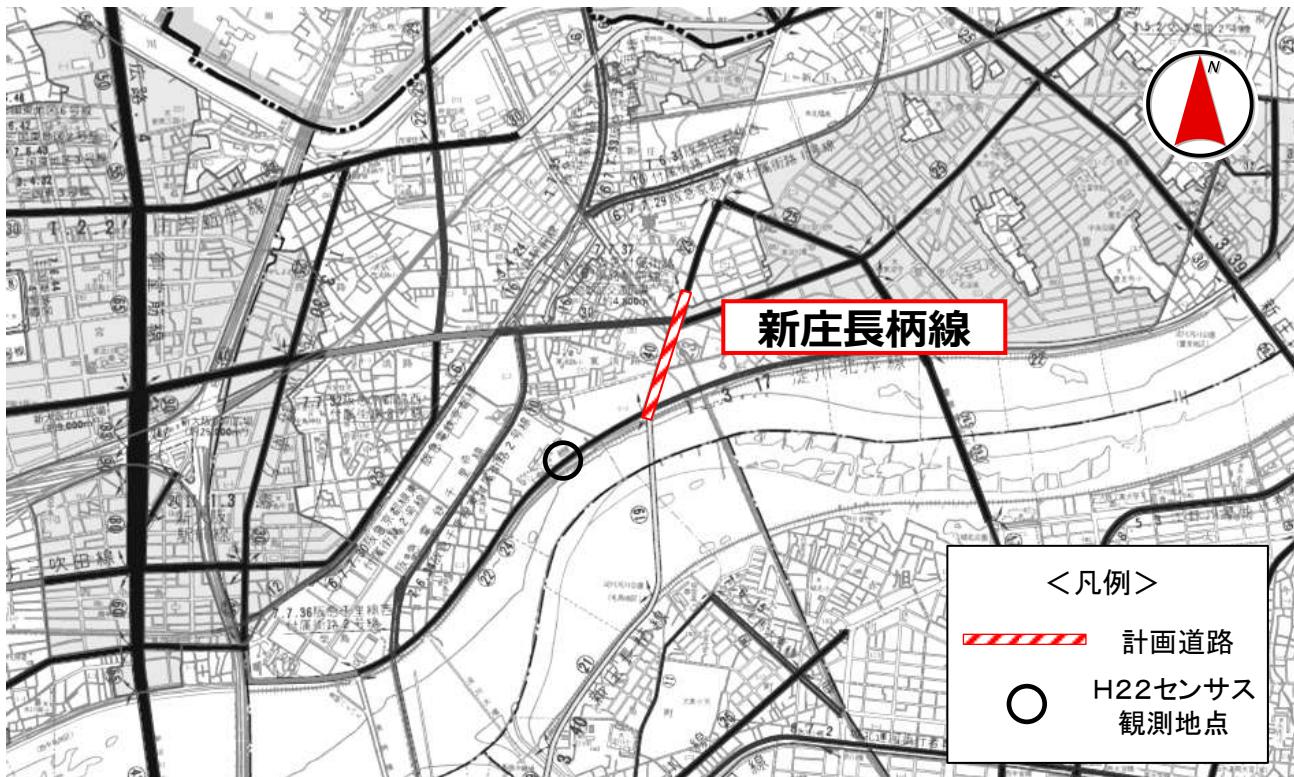
図2 費用便益分析の概要

(3 事業の必要性の視点 ②費用便益分析)

便益 (単位: 億円)

走行時間短縮	42.2
交通経費減少	1.8
交通事故減少	0.1
合計 (初年便益)	44.1
便益総額の現在価値	788.6

計画道路と競合道路の概要



費用 (単位: 億円)

事業費 (単純合計)	66.6
維持管理費 (単純合計)	3.0
投資総額の現在価値	64.7

社会費用便益比 (B/C)	12.18
---------------	-------

注)便益額、費用額については単位(億円)
下一桁を四捨五入しているため、合計値の端数が合致しない場合もある。

図3 進捗状況

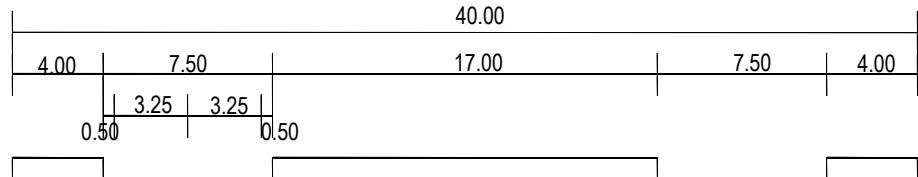
(4 事業の実現見通しの視点 ③事業規模)

残事業の内容

- 用地取得 13件 (4,032m²)
- 道路工事(延長 540m、面積 20,535m²)
- 残事業費 約 30億円



計画断面図



凡 例

	用地取得済箇所
	整備済箇所
	残用地取得物件
	施工中箇所

用地取得率：45% (面積ベース)
工事進捗率： 0% (面積ベース)

事業費ベース進捗率：55%

図4 進捗率の推移

(4 事業の実現見通しの視点 ③総事業費)

